

日本の名匠、熟成を重ねた作品で
堂々の初登場。

「指揮」
尾高忠明
大阪フィルハーモニー交響楽団
交響曲

Sibelius

シベリウス：交響曲 第1番

Sibelius : Symphony No.1 in E minor, op. 39

ブラームス：交響曲 第1番

Brahms : Symphony No.1 in C minor, op. 68

Brahms

Symphony

No.1

2022.11/13(日) 3:00PM開演(2:15PM開場)

A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 D 2,000円(税込/全席指定)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM-5:00PM 月曜休み※祝日の場合翌日]

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※未就学児はご入場いただけません。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更となる場合があります。

発売日

6/19日

チケット
取扱

●芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センター2階総合カウンター[6/21(火)より、残席がある場合のみ]

●イープラス <http://eplus.jp> ●チケットぴあ <http://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <http://l-tike.com>

大阪フィル・チケットセンター 発売日6/21(火)

大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター、公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会



兵庫県立
芸術文化センター

関西から
文化力
POWER OF
CULTURE

交響曲NO.1

尾高忠明 & 大阪フィルの真骨頂

日本が誇る名匠、尾高忠明が遂に芸術文化センターに登場！NHK交響楽団を始め国内外で活躍する尾高が手兵・大阪フィルハーモニー交響楽団を率いてやってきます。初見にふさわしく尾高にとって大切な作曲家の「交響曲NO.1」を携えての来演です。

前半はシベリウス。民族色豊かな名品を歌心溢れる尾高のタクトでお届けします。尾高は札幌交響楽団とシベリウスの交響曲全集を完成させるなど、シベリウス演奏の第一人者として知られています。後半は、大阪フィルとの連続公演で話題となったブラームス。ベートーヴェンを敬愛するあまり交響曲に着手できなかったともいわれるブラームスが、構想から20年以上もの時を重ね完成させた熟成のシンフォニーです。

作曲家にとって特別な作品「交響曲NO.1」を、円熟の尾高＝大フィルで聴く願ってほしい機会。芸術の秋、極上の交響曲をお愉しみください。

Tadaaki Otaka, *Music Director*

尾高忠明 指揮・音楽監督

1947年生まれ。2017年4月から1年間のミュージック・アドバイザーを経て、2018年4月より大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督。国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン響、ベルリン放送響など世界各地のオーケストラへ客演。1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBE、1999年には英国エルガー協会より、日本人初のエルガー・メダルを授与。2012年有馬賞（NHK交響楽団）、2014年北海道文化賞、2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、2019年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞を受賞、2021年大阪市民表彰、旭日小綬章を受章。現在NHK響正指揮者、BBCウェールズ・ナショナル管桂冠指揮者、札幌響名誉音楽監督、東京フィル桂冠指揮者、読売日響名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管桂冠名誉指揮者。東京藝術大学名誉教授、相愛大学、京都市立芸術大学客員教授、国立音楽大学招聘教授。2021年から第4代「東京国際音楽コンクール〈指揮〉」の審査委員長に就任。

Osaka Philharmonic Orchestra

大阪フィルハーモニー交響楽団

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音で高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2017年度文化庁芸術祭・優秀賞受賞。2017・2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を二年連続で受賞。2021年「シベリウス／交響曲第2番」(朝比奈隆指揮：1999年録音)「ショスタコーヴィチ／交響曲第2番、第3番」(井上道義指揮：2018年録音)「ブルックナー／交響曲第9番」(尾高忠明指揮：2019年録音)を相次いでリリース。2022年、創立75周年を迎えた。



〈チケットご購入のお客様へのお願い〉新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の＜当センターをご利用のお客様へ＞をご確認いただきますようお願いいたします。



アクセス

